

第1回 CFOフォーラム・ ジャパン 2002

金融界・産業界 が注目！

日本CFO協会と社団法人金融財政事情研究会は、共同で金融・財務教育のネットワーク『CFO FORUM』を設立した。日本CFO協会が推進する経営財務教育と金融財政事情研究会の金融教育を融合させ、日本版CFO（最高財務責任者）教育事業のコンテンツの強化を図るのがその狙いである。

企業価値重視の経営への早期転換を余儀なくされている事業会社のみならず、金融界にとっても従来の不動産担保スキームへの依存から脱却し、キャッシュフローをベースとした新たな金融手法を構築していくことが「金融再生」の鍵である。「財務マネジメント」の強化、いわゆるCFO教育は日本の産業界・金融界共通の経営課題であり、CFO FORUMの設立は日本国内のみならず海外からも注目が寄せられている。

世界のエグゼクティブから信頼の厚い、英国ロンドンの経済誌エコノミスト・グループも例外ではない。財務情報誌「CFO」のカーラ・ラポポート編集長が、「CFOフォーラム・ジャパン2002」の取材に日本を訪れた。CFO FORUM設立を記念して開かれたこのフォーラムは、二〇〇二年二月六日東京のホテルオークラで行われ、企業価値の向上・財務マネジメント力の強化に向けた関心の高さを反映し、企業の財務・経理担当役



員（CFO）、金融機関のコーポレート部門のマネージャー、財務コンサルティング企業の経営者など総勢で約一三〇名が集まった。日本CFO協会の資格会員も加わり、実践的な財務手法について熱心にメモを取りながらフォーラムに参加した。

第1回CFOフォーラムジャパン2002は「経営革新の鍵を握る『財務マネジメント戦略』」と題し、日本企業が大きく遅れをとってしまった分野、キャッシュマネジメント、財務マネジメントをテーマに取り上げた。今回は中央青山監査法人（プライスウォーターハウスクーパース）が共催に入り、財務マネジメントシステムの導入といったコンサルティングの領域にまで踏み込んだ内容が披露され、現職CFOや財務コンサルタントからの専門的な質問も相次いだ。

元大蔵省（現財務省）財務官で、プラザ合意の立役者と称される行天豊雄氏（日本CFO協会理事長）、通産省（現経済産業省）出身でモルガンスタンレー等有力投資銀行を歴任、橋本内閣総理補佐官付調査員の経験も持つ山田晴信氏（HSBC証券会社チーフエグゼクティブ）、さらには「日産リバイバルプラン」の財務面の責任者として評価の高いティエリー・ムロンゲ氏（日産自動車副社長兼CFO）が日本を取り巻く経営環境の変化と財務戦略について熱弁をふるった。

続いて実践的な財務マネジメントシステム（TMS）の導入をテーマにパネルディスカッションが繰

第1回 CFO フォーラム・ジャパン 2002

経営革新の鍵を握る「財務マネジメント戦略」

開催日：2002年2月6日

開催場所：ホテルオークラ（東京・港区）

主催：日本 CFO 協会

（社）金融財政事情研究会

中央青山監査法人

（プライスウォーターハウスクーパース）

CFO FORUM

CFO FORUM の概要

【対象者と活動】

- 企業・金融界の財務担当役員（含、財務・経理部長）および公認会計士（税理士）の情報交流・相互研鑽の場の提供
- 企業の財務・経理担当者および金融機関（含、証券・保険等）のコーポレート・ファイナンス（法人営業担当）担当部門・総合企画担当部署の中堅幹部の啓発、教育、研修、情報提供
- 上記部署にかかわるスタッフに対する基礎的な教育と知識の普及活動

【提供を目指す情報と教育の分野】

- ①企業財務戦略 ②ファイナンシャル・テクノロジー（ファイナンシャル・エンジニアリング、ポートフォリオ） ③統合リスク管理（含、トレジャリー・マネジメント、デリバティブ） ④コーポレート・ファイナンス（含、ファイナンス理論、キャッシュ・マネジメント理論） ⑤M & A ⑥IPO ⑦IR ⑧財務・経理実務 ⑨企業年金 ⑩国際会計基準 ⑪国際税務・法務 ⑫コンプライアンス（含、内部監査） ⑬IT 等

上記の FORUM の活動主旨に則って、日本 CFO 協会と（社）金融財政事情研究会は共同して次のような教育及び資格認定業務を行います。

■日本 CFO 協会

日本 CFO 協会は、米国財務プロフェッショナル協会（AFP）との提携関係のもと、企業幹部育成を主眼とする「GeneralCFO」資格認定と、企業財務の専門家育成のための「CCM（Certified Cash Manager）（日本版キャッシュマネージャー）」資格認定を実施します。

■（社）金融財政事情研究会

（社）金融財政事情研究会は、日本 CFO 協会が資格認定する「CCM（Certified Cash Manager）（日本版キャッシュマネージャー）」を軸にした教育教材の開発と資格認定業務の支援を行います。また、上記 CFO 分野に関連した専門書籍の発行を行います。

り広げられた。潮田壽彌氏（味の素専務）、松島克守氏（東大大学院教授）、矢野圭一氏（三井住友銀行CMS室プロジェクトマネージャー）、沖本美幸氏（公認会計士／中央青山監査法人ディレクター）といった豪華な顔ぶれで、連結経営・IT革命といった経営環境におけるトレジャリー・マネジメントの展開につき、それぞれ専門の立場から実践例をふまえた考察がなされた。財務マネジメントシステムにおける海外の有力ベンダーも参加するなど、先進的なシステム導入事例も紹介された。参加者の一人、矢崎総業財務室にて財務情報システム導入を推進しているトム・ガッツマン氏は、「日本における最も優れたTMSのセッション



ンです」とそのクオリティの高さに目を輝かせた。

HSBC証券会社の協賛で開かれたセッション終了後のレセプションには、堀田健介氏（モルガン・スタンレー証券会長）、近藤勝重氏（ダイエーグループ事業CFO）、田原沖志氏（元サン・マイクロシステムズ専務取締役）、久保吉生氏（元R&I取締役）、相葉宏二氏（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）といった日本CFO協会の理事をはじめ、加藤隆俊氏（東京三菱銀行顧問）、近藤章氏（ソニー専務兼CAO）らも出席、関係者の相互交流が活発に行われた。

（日本CFO協会 谷口宏）